

森の…

那須平成の森スタッフが思う、森の中の「一番●●なもの」を
取り上げ、独自の目線で紹介します。

いちばん!! 「不思議な樹皮」

ナツツバキという樹木を知っていますか？ツバキと言うと赤色の花をイメージする人も多いと思いますが、ナツツバキは白色の花を7月頃に咲かせます。花は可憐で美しいですが、注目したいのは樹皮の部分。
つるつるで迷彩柄のような不思議な樹皮をしています。



つるつるの樹皮をしているせいか、ツル植物もほとんど巻き付きつかないようです。例えばミズナラのように樹皮が厚く、ざらざらした感触の木にはツル植物がよく巻かれています。
ツルに巻かれると絞め殺されたり、樹形が変形したりもしますので、つるつるの樹皮は生き残るための戦略としても役立っているのかもしれない。
ナツツバキの樹皮は触るとひんやりします。見て、触って楽しみましょう。(大沢)

那須平成の森「フォレストカフェ」

那須平成の森では、地元のコーヒー屋さんに出店して頂いています。今回は、出店いただいている4店舗のうち最後のカフェ「きまぐれ珈琲」さんをご紹介します！

「きまぐれ珈琲」ってどんなお店？

手廻しロースターにて小ロットずつ丁寧に自家焙煎した珈琲豆を使ってマルシェやイベントを中心に、移動販売にて活動されている珈琲屋さんです。

店舗は構えていらっしゃいませんが、出店時には焼きたての珈琲豆の販売もしていただいています。是非、いちど手にとってみてください！

豆本来の甘みやコクを最大限に発揮できるよう探求され、奥行きのある深煎り珈琲に仕上げているそうです。ハンドドリップにて淹れたての珈琲をお楽しみください！



出店者の櫻井さんから一言！

ここ、那須平成の森さんの出店も2年目となりました。四季折々の自然豊かな森の散策のお供に、淹れたての美味しい珈琲を楽しんで頂けると幸いです。

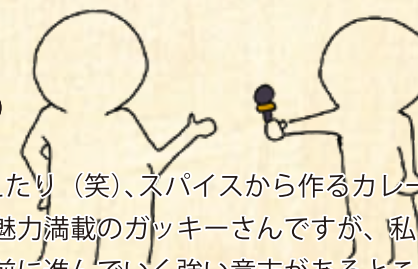
心を込めて自家焙煎した珈琲を丁寧にドリップしてお渡しします。



インタープリター 他己紹介

今回の他己紹介 紹介される人：西垣（ガッキー）、紹介する人：小鷹（カリイ）

ガッキーさんに会ったのは3年前…。クールに見えたり、乙女に見えたり（笑）、スパイスから作るカレーが絶品だったり、その場の空気まで感じられそうな写真を撮ったり…。魅力満載のガッキーさんですが、私が特に尊敬しているところは素直なところ！そしていろいろあっても、前に進んでいく強い意志があるところ。そんなガッキーさんに、「ガイドで大事にしていること」「今はまっているマイブーム」を聞いてみました！



「ガイドで大事にしていることは？」

一方的な解説にならないように、お客さんに「どう思いますか？」「クイズです！」など、問いかけることを意識し、やり取りが生まれるように心掛けています。

言葉にしてくれたご意見や
答へを受入れることで、お
客さんの緊張がほぐれ、雰
囲気が柔らかくなります。
そういった「気持ち」の部
分にも気を付けています。



「今はまっているものは？」

今は“コーヒー”にはまっています。那須平成の森に出店していただいているカフェの皆さんのコーヒーを飲ませていただいた時「お店によってこんなに味わいが違うんだ」と驚き、そこから興味を持ち始めました。



趣味が高じて、コーヒ
ミルなど一式を揃え、豆
から挽いて楽しんでいる
そうです！

インタープリターの、ガイド以外のお仕事 ～事務作業編～

お客さんからよく聞かれる質問、それは、「皆さんは、ガイドだけをやっているのですか？」という質問！実は私たち、ガイド以外にもいろいろやっています！というわけで、このコーナーでは、那須平成の森のインタープリターの、ガイド以外のお仕事をご紹介します！今号は「事務作業」に注目してみました。

◆プログラムの企画 ～「カタクリの森歩き」～

「カタクリの森歩き」は、毎年4月恒例の特別編。実施内容など企画の部分から、その年担当するスタッフが企画書を作成し内容を固めていきます。

前年の参加者からのご意見や感想、担当スタッフが、カタクリの何を伝えたいのか、カタクリの魅力は…？様々な観点から検討を重ね、実施に至っているのです！



◆タラの芽「採らずに見守ってね」POP 取り付け



那須平成の森には「タラの木」があります。この季節になると、新芽を天ぷらにして食したい！と思う方は多いでしょう。我々スタッフもそうです（笑）。ですが動植物の保護も我々の大事な仕事。国立公園である那須平成の森での採取はできませんが、タラの芽は採取されてしまう事が多いため「採らずに見守ってね POP」を付けるようにしました。注意書きも、くすっと笑える様な言葉に工夫しました。

タラの木たちの生長を、優しく見守って頂けると嬉しいです！